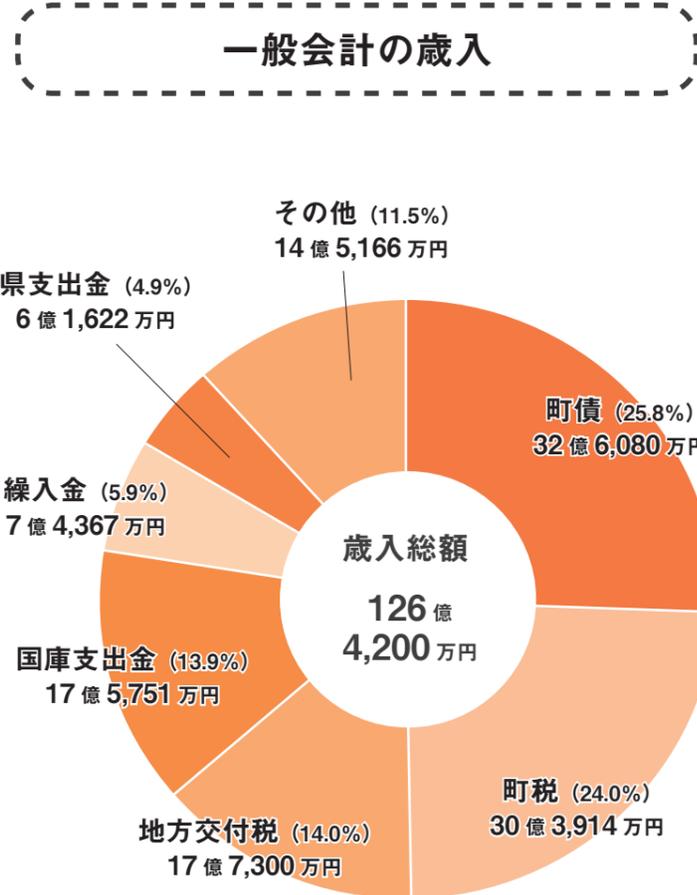
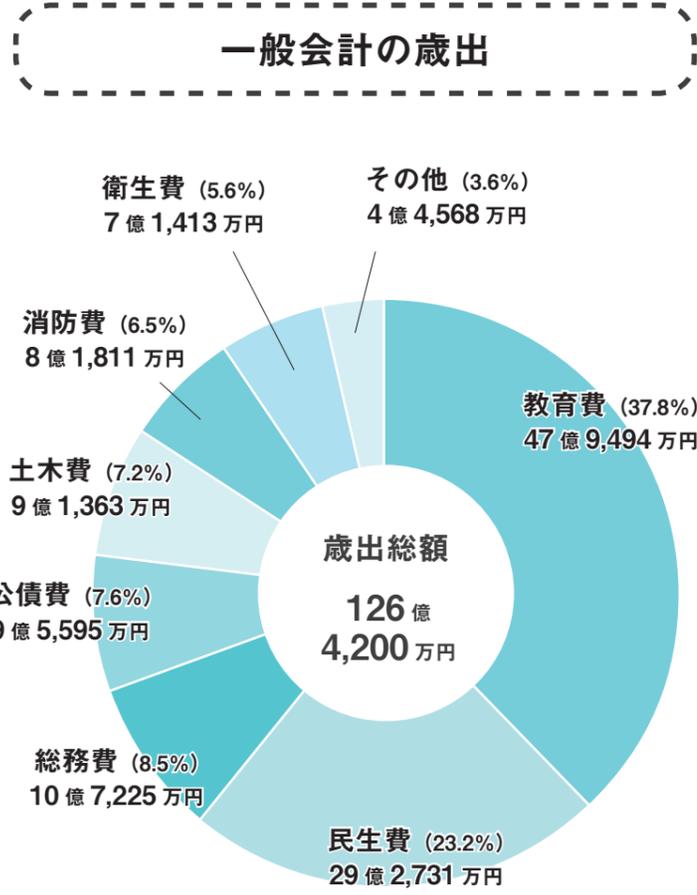


教育費	義務教育学校の整備や小中学校などの学校教育、スポーツ施設、図書館などの社会教育にかかる経費です。
民生費	子育て、高齢者、障害者福祉、医療費の助成などの事業にかかる経費です。
総務費	職員の人事管理や広報、徴税、戸籍、住民基本台帳、選挙などの事業にかかる経費です。
公債費	町が借り入れた町債の元金や利子の返済にかかる経費です。
土木費	都市計画、道路、橋、河川、公園などの整備にかかる経費です。
消防費	火災予防や水防など、災害対策のための経費です。
衛生費	がん検診、予防接種のほか、健康づくり、環境衛生、ごみの収集・処理などにかかる経費です。



町債	主に義務教育学校建設事業の資金として、国や銀行から借り入れるものです。
町税	住民の皆さんから納められた税金。王寺町では町民税と固定資産税が、町税全体のおよそ9割を占めます。
地方交付税	所得税など国の税金の一部が毎年、市町村へ配分されます。全国どの市町村でも必要最低限の行政サービスを行うことができるように交付されるものです。
国庫・県支出金	特定の事業を行う際に、その経費の財源として国・県から支出される負担金や補助金などです。

令和2年度

# 王寺町の予算

令和2年度の予算が決まりました。厳しい財政状況の中、限られた財源をどのように活かし、サービスを行っていくのか、予算概要をご紹介します。

④政策推進課財政係（内線 208）

区分		予算額	対前年増減比 (%)
一般会計	歳入	126億4,200万円	+ 35.9
	歳出		
国民健康保険特別会計	歳入	23億2,300万円	▲ 0.9
	歳出		
後期高齢者医療特別会計	歳入	3億9,500万円	+ 6.5
	歳出		
介護保険特別会計	歳入	21億2,326万円	+ 4.7
	歳出		
下水道事業特別会計	歳入	8億4,633万円	+ 0.6
	歳出		
水道事業会計	収益的	収入	▲ 0.4
		支出	+ 5.0
	資本的	収入	▲ 9.1
		支出	▲ 33.5

**概**ね10年後のまちの将来像として、「人とまちがきらめく和（やわらぎ）のふるさと王寺」の実現をめざし、王寺町総合計画で掲げる6項目のまちづくり目標に即して、主な事業内容をご紹介します。

- P4：住民に開かれ自立するまちづくり
- P5：快適で暮らしやすいまちづくり
- P6：安全で安心して暮らせるまちづくり
- P7：健やかに暮らせるまちづくり
- P8-9：人を育み みんなが学べるまちづくり
- P10-11：活力とにぎわいのあるまちづくり

## 王寺駅周辺地区 まちづくり基本計画策定

平成30年5月に奈良県と連携して策定した「西和地域の中核となる機能強化」をコンセプトとする「王寺駅周辺地区まちづくり基本構想」の実現化に向け、基本計画を策定する。なお、策定にあたっては「王寺駅周辺再整備推進会議」を開催し、有識者や交通事業者等の意見を聞きながら進めていく。

予算額 2,000万円

## 畠田駅前線整備事業

JR 畠田駅へのアクセス道路は狭隘で歩道も未整備で危険な状態であることから、歩道を確保するとともに、路線バスやタクシー等の公共交通の車両乗り入れが可能な駅前広場として整備を進める。令和5年度中の完了をめざしており、令和2年度では、用地買収や建物・営業補償を重点的に進める。

予算額 1億500万円

## バス停留所上屋設置事業

令和元年度に実施した検討結果に基づき、国道168号線沿いの「白瓜バス停」と「本町4丁目バス停」の王寺駅行き2箇所に、雨天時に、また酷暑の時の直射日光から身を守ることができる上屋を設置する。

予算額 620万円

快適で  
暮らしやすい  
まちづくり

02

住民に開かれ  
自立する  
まちづくり

01

## 議会インターネット 中継導入事業

開かれた議会を目指し、本会議の映像をインターネットの利用によりリアルタイムで配信するとともに、録画による視聴もできるよう、映像設備の設置などシステムの構築を行う。

▶令和2年9月議会から運用開始予定

予算額 800万円

## (仮称) 王寺町 まちづくり基本条例の制定

住民・議会・行政の役割を明記し、協働のまちづくりの基本ルールとなる「(仮称) 王寺町まちづくり基本条例」を制定する。住民参加のもとで条例案を作成し、令和2年9月議会での制定を目指す。

予算額 435万円

## 「(仮称) 王寺町まちづくり基本条例」審議中

広報おうじ「王伸」2019年10月4日号でお知らせしたとおり、町では、昨年8月から「(仮称) まちづくり基本条例審議会」を立ち上げ、どのような条例にするのか検討を進めています。審議を行う委員は、町の各種団体から推薦された人たちや、公募に名乗りをあげた人、あわせて15人。職業や、年齢も異なりますが、この町をより一層よくしたいと強く願う、町を愛する人たちです。定期的で開催する審議会で話し合われた内容は、町公式サイトで公開しています。



町公式サイト



## 合理的配慮のための 自治会への物品購入助成

地域住民が集う場である自治会館において、障害のある人等に必要な「合理的配慮」を提供するため、筆談ボードや折りたたみ式スロープなどを購入または製作にかかる費用の1/2（上限5万円）を助成する。

予算額 50万円

## ヘルスアップサポーター （健康づくり）

「歩くこと」や「運動」に関する健康教室の開催を手伝っていただく「ヘルスアップサポーター」を養成するための講座を開催し、住民との協働による健康づくり事業を推進する。

予算額 16万円

## やわらぎ安心 （戸別）収集

高齢や障害等の理由により、所定の集積場所までのゴミ出しが困難なひとり暮らしの方を対象に、収集員が安否確認も兼ねて自宅の玄関先まで収集に伺うことで、身体的な負担の軽減と安心で暮らしやすい在宅生活の支援を図る。

健やかに  
暮らせる  
まちづくり



## 泉の広場防災公園整備事業

泉の広場公園について、避難所機能を併せ持った「いずみスクエア」との一体的な活用を図っていくため、地震発生時の避難場所としての機能を強化し、「防災公園」としての整備を進める。令和5年度末の完成に向けて、令和2年度では詳細設計や用地買収に向けての建物補償調査を行う。

予算額 3,400万円

安全で安心に  
暮らせる  
まちづくり



## 防災士ネットワークへの活動支援・ 防災士資格取得費用補助

「王寺町防災士ネットワーク」の活動を支援し、地域の防災活動の推進を図るほか、防災士不在の自治会の人々が防災士資格を取得する場合に限り、令和2年度からの3年間、補助率を通常の1/3から2/3にし、すべての自治会に防災士が属する体制づくりを推進する。

予算額 58万円

## 指定避難所の 空調設備整備事業

指定避難所等の環境整備として空調設備を整備する。これまで未設置であった王寺アリーナの2階のほか、王寺北小学校、王寺南小学校及び王寺南中学校の各体育館に新たに設置するとともに、やわらぎ会館および文化福祉センターの空調設備の更新を行う。

予算額 3億6,000万円

## 葛下貯水池（新テニスコート） 整備事業

平成29年10月の台風21号による浸水被害を受けて、葛下3丁目地内に県と連携しながら、雨水を一時的に貯留するための貯水池整備に着手する。なお、一時貯留の機能だけでなく、平時はテニスコート等として有効活用する。

- ▶ 貯水池：令和4年度中完成予定
- ▶ テニスコート：令和5年度末完成予定

予算額 1,300万円

## 消防団（第1分団） 屯所整備事業

地域防災の中心的存在である消防団屯所（第1分団・久度1丁目地内）の老朽化に伴い、現在の場所に建て替える。建て替えに際しては、地域のコミュニティ施設としての活用を併せて検討する。

予算額 6,440万円



人を育み  
みんなが学べる  
まちづくり

## 幼児教育・保育の無償化

令和元年10月から実施している3歳～5歳児および住民税非課税世帯の0歳～2歳児を対象とした、幼児教育・保育にかかる費用の無償化を継続。加えて、国の制度では無償化の対象とならない0歳～2歳児までの在園第2子目の保育料減免についても町独自の施策として引き続き実施する。

## 各小・中学校へのALTの配置

(財)自治体国際協会の語学指導等を行う外国青年招致プログラムを活用し、各小・中学校にALT(外国語指導助手)を1名ずつ配置する。ネイティブな外国語にふれることで児童生徒の発達段階に応じた実践的な英語教育を推進する。

予算額 1,186万円

## 小学校での個別最適化学習の推進

児童一人ひとりの習熟度に応じた学びを実現するため、算数の単元・期末テストにおいて、AIを活用した分析により、理解度に応じた復習教材を提供する。昨年9月から、王寺南小学校をパイロット校として5年生を対象に実施しており、令和2年度は、この取組を全ての小学校に広げる。

予算額 107万円

## 【仮称】義務教育学校(北・南)整備事業

義務教育9年間の一貫した教育を実施するため、令和4年4月の開校に向け、義務教育学校(北)の校舎および体育館等の新築工事に着手する。また、義務教育学校(南)についても学び舎となる王寺南小学校および王寺南中学校の大規模改造工事に着手する。

予算額 35億7,719万円

## 図書館リニューアル事業

貸出ニーズの高い児童書をさらに充実するとともに、新たに授乳室を設置するなど子育て世代に優しい図書館を目指す。また、一般書についても貸出ニーズに応じて、文学関連の図書を充実する。



予算額 1,611万円

## ファミリー・サポート・センター事業

地域全体で子育てを支えるための新たな仕組みとして、育児の援助を行いたい人と児童の預かりや送迎といった育児の援助を受けたい人を会員として募集・登録し、会員相互の援助活動を行う「ファミリー・サポート・センター事業」を実施する。

予算額 69万円



工事が進む【仮称】義務教育学校(北)の景観イメージ図



活力と  
にぎわいのある  
まちづくり

## 王寺町の文化財を活かした 観光拠点づくり

奈良県指定文化財である達磨寺方丈の修復作業が、今年12月に完了となることから、竣工記念イベントとして「達磨寺方丈ユニークベニュー」と題し、町内演奏家による音楽コンサートを開催する。また、明神山からの眺望を様々な時代設定で楽しめるよう、VR（仮想現実）やAR（拡張現実）の技術を活用した情報コンテンツの作成に取り組む。

予算額 **2,960万円**

## 観光振興事業

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止および延期する場合があります

- **王寺町PR講演会**  
聖徳太子1400年御遠忌プロジェクトの一環として、東京と福岡で観光客誘致のための講演会を開催
- **王寺駅開業130周年記念鉄道イベント**  
明治23年開業のJR王寺駅が、130周年を迎えることを祝い、記念イベントを開催
- **聖徳太子2DAYウォーク**  
聖徳太子ゆかりの近隣自治体と連携して実施する、2日間のウォーキング大会
- **フォトロゲイニング**  
制限時間内に近隣自治体も含めた指定場所の写真を撮影することで点数を競うスポーツイベント
- **歴史リレー講座ほか**

予算額 **2,917万円**

## 明神山の景色が ブラタモリで放送

NHKの人気紀行バラエティ番組「ブラタモリ」。下記の日時、「法隆寺～なぜ法隆寺は1400年愛され続けるのか？～」と題した放送で、明神山が紹介されます。雪丸フィギュアもブラタモリ仕様。

▶ **放送日時：**  
4月11日（土）  
19:30～20:15



## 明神山山頂・参道整備事業

設置後20年以上経過する展望デッキの修繕を行うほか、山頂の南斜面へと延びる遊歩道に、キンモクセイやロウバイなど美しい花と香りを楽しめる樹木を植栽する。また、イベント開催時や日頃の維持管理作業時において車両が走行することから、参道の間地点付近への待避場の整備に向けて測量・設計を行う。さらに、新たなハイキングルートとして、畠田古墳近くの里道から明神山山頂付近の参道に接続する登山道の整備を進めるための調査、設計業務を行う。

予算額 **3,629万円**

## 春到来！明神山に登りませんか

町が整備している明神山は、毎月町内外から平均6千人を超える人たちが訪れている学びと憩いのスポットです。あたたかい春、木漏れ日ハイキングを楽しんで、山頂の奈良盆地や大阪平野などの世界遺産ビューをご覧ください。三角のユニークなパンフレットは、JR王寺駅の雪丸フィギュア横や地域交流センターで配架しています。

